

# 岩手県感染症週報

平成23年第9週(2月28日～3月6日)

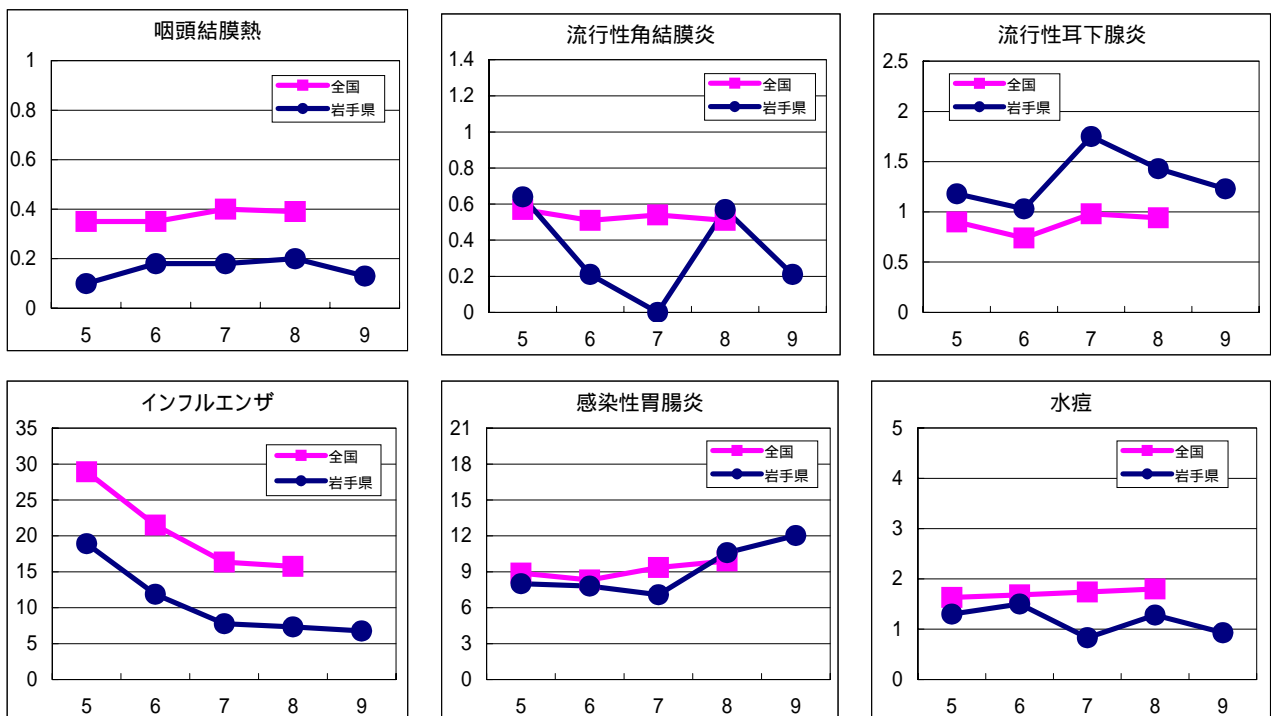
岩手県感染症情報センター

## 第9週の概要

- 1類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 2類感染症 ・結核の患者の報告が7例ありました。
- 3類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 4類感染症 ・レジオネラ症の報告が1例ありました。患者は80歳代の男性です。
- 5類感染症（全数把握対象疾患） ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5類感染症（定点把握対象疾患）
  - ・感染性胃腸炎は、定点あたり患者数が12.03人となり、前週の10.60人より増加しました。第7週以降、患者数の増加が続いています。地区別では、中部（花巻と北上地区が統合）および久慈地区で警報値（20人）を超えました。県内では、ノロウイルス、ロタウイルス、サポウイルスによる集団感染事例の報告が続いています。予防には、流水と石けんを用いた手洗いの徹底と、患者の汚物（特に吐物）の適切な処理が重要です。
  - ・インフルエンザは、定点あたり患者数が6.75人となり、前週から大きな変化はありませんでした。地区別では、奥州および一関地区で注意報値（10人）を超えました。流行は依然継続しており、手洗いやマスクの着用など予防の徹底が必要です。
  - ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、前週より増加し、定点あたり患者数が1.55人となりました。地区別では、中部および奥州地区で多くなっています。患者の年齢層は3歳～8歳が中心です。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		5	6	7	8	9	
インフルエンザ	岩手県	18.91	11.86	7.77	7.31	6.75	→
	全国	28.93	21.5	16.35	15.75		
RSウイルス感染症	岩手県	0.63	0.35	0.5	0.85	0.43	↘
	全国	0.62	0.48	0.48	0.39		
咽頭結膜熱	岩手県	0.1	0.18	0.18	0.2	0.13	→
	全国	0.35	0.35	0.4	0.39		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	1.35	1.23	1.33	1.15	1.55	→
	全国	2.03	1.95	2.16	2.51		
感染性胃腸炎	岩手県	8	7.8	7.08	10.6	12.03	↗
	全国	8.89	8.31	9.36	9.91		
水痘	岩手県	1.3	1.5	0.83	1.28	0.93	→
	全国	1.63	1.68	1.74	1.8		
手足口病	岩手県	0.55	0.33	0.43	0.3	0.48	→
	全国	0.15	0.11	0.12	0.15		
伝染性紅斑	岩手県	0.03	0.18	0.23	0.23	0.38	↗
	全国	0.53	0.45	0.51	0.62		
突発性発疹	岩手県	0.35	0.28	0.35	0.4	0.3	→
	全国	0.5	0.46	0.49	0.5		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.02	0.02	0.02	0.02		
ヘルパンギーナ	岩手県	0	0	0.15	0.03	0.2	→
	全国	0.02	0.01	0.02	0.02		
流行性耳下腺炎	岩手県	1.18	1.03	1.75	1.43	1.23	→
	全国	0.9	0.74	0.98	0.94		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.02	0.02	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	0.64	0.21	0	0.57	0.21	→
	全国	0.57	0.51	0.54	0.51		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.01	0.02	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.03	0.01	0.02	0.03		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.84	0.37	0.37	0.74	0.58	→
	全国	0.54	0.38	0.4	0.43		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0.05	0	→
	全国	0.02	0.02	0.04	0.02		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患(過去5週の動き)		岩手県					全国	
疾病名	(週)	岩手県					全国	
	5	6	7	8	9	累計	8	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0
	結核	3	5	2	2	7	25	352
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	12
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	1	23
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	5
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	1
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	0	1
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	1
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	1
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	0	0	0	0	0	0	0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0
マラリア	0	0	0	0	0	0	2	
野兔病	0	0	0	0	0	0	0	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	0	1	0	1	2	2	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	

全数把握対象疾患(続き)(過去5週の動き)

(患者発生数)

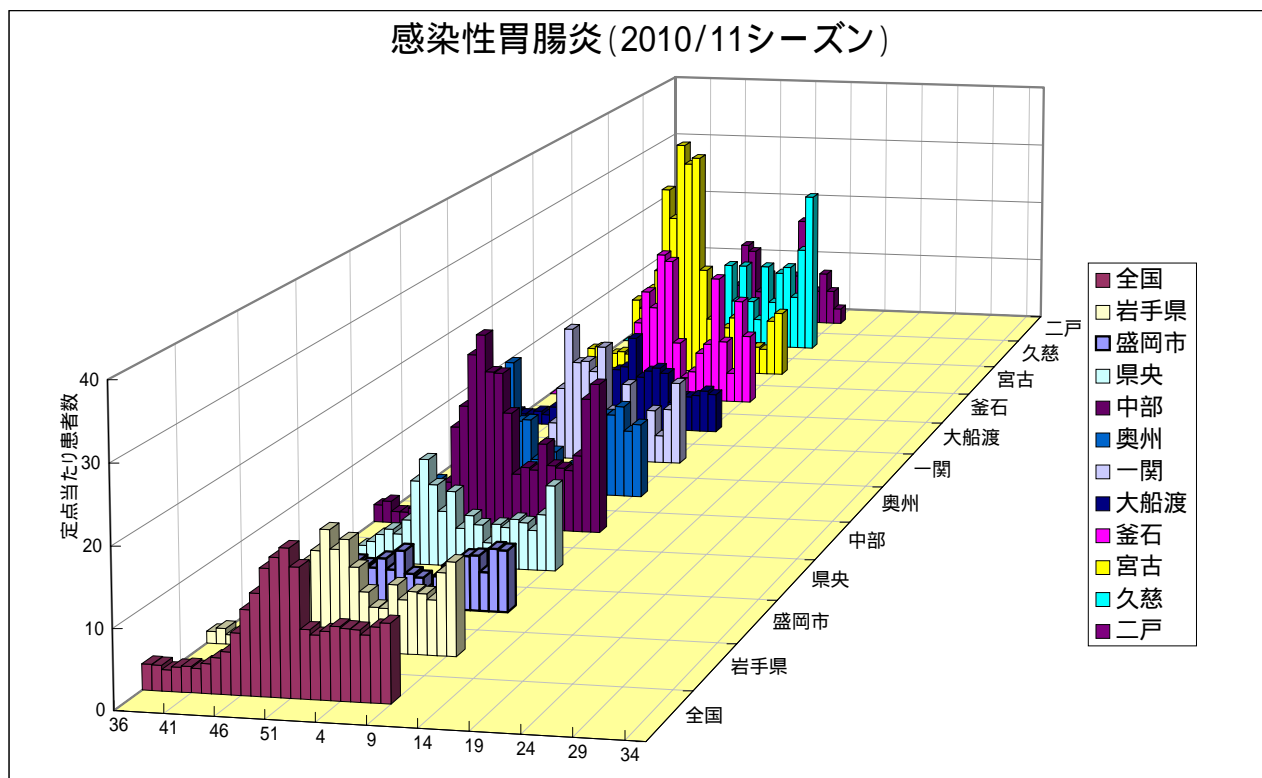
分類	疾病名	岩手県						全国	
		(週) 5	6	7	8	9	累計	8	累計
五類感染症	アメーバ赤痢	1	1	0	0	0	3	8	110
	ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)	0	0	0	0	0	0	2	38
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	0	0	1	0	0	2	2	66
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	0	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	1	0	1	4	41
	後天性免疫不全症候群	0	0	1	0	0	1	20	205
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	12
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	7	92
	破傷風	0	0	0	0	0	0	1	4
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	3	8
	風しん	0	0	0	0	0	0	3	16
	麻しん	1	0	0	0	0	1	4	65

今注目の感染症

感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、例年冬季に患者数が増加します。今シーズンもノロウイルスやロタウイルスによる集団発生があるなど、患者の発生がみられています。第7週以降、患者数が再び増加する傾向にあり、注意が必要です。

予防には、石けんと流水による手洗いが重要です。また、汚物等を処理する場合は、家庭用の漂白剤に含まれている次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

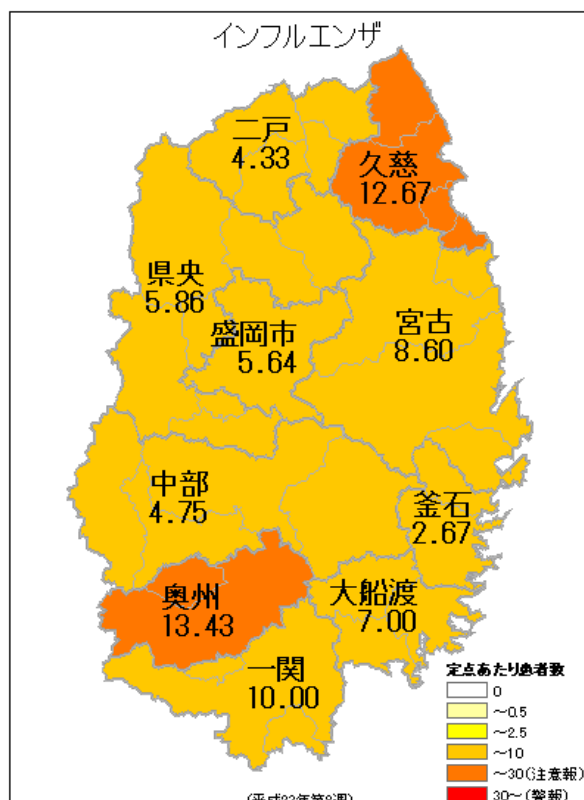
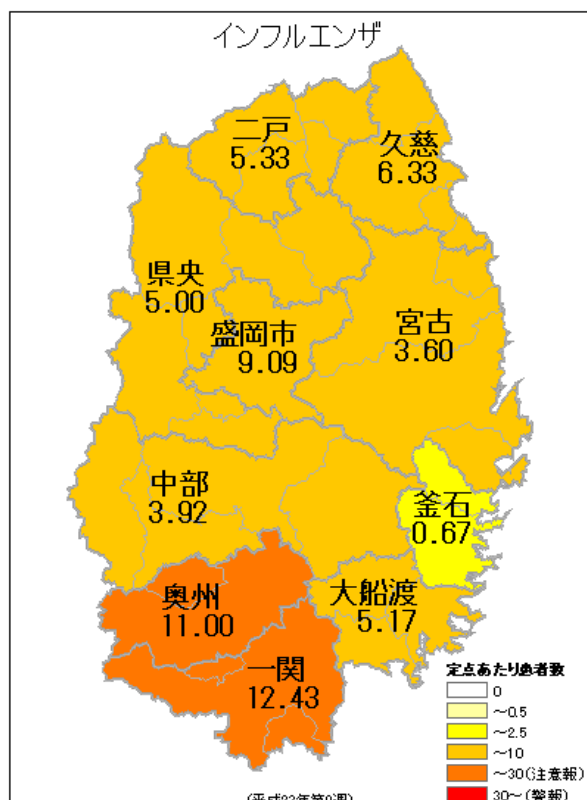
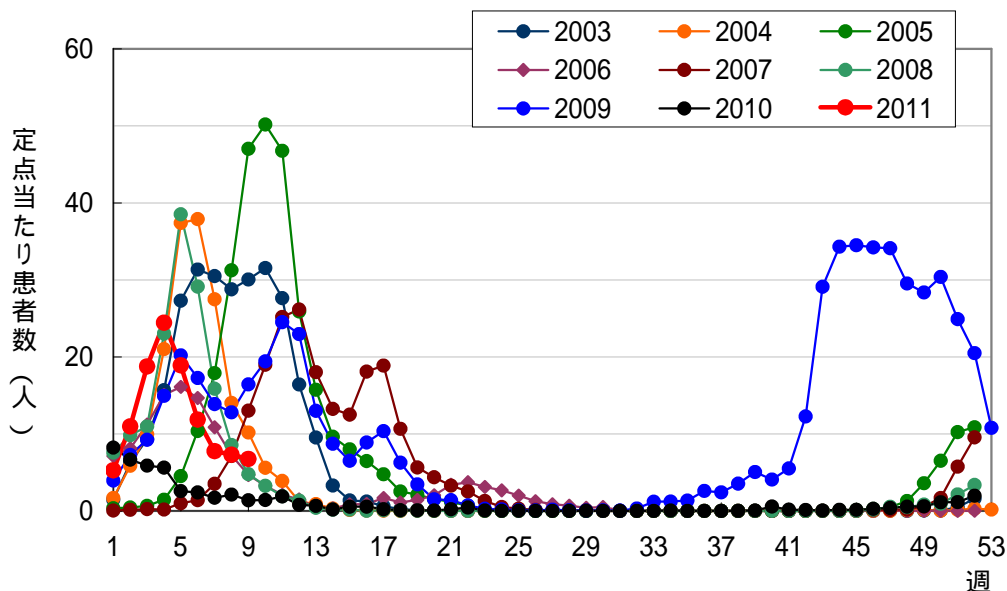


今注目の感染症（つづき）

インフルエンザ

インフルエンザは、第9週の定点あたり患者数は6.75人となりました。2011年5週以降、減少が続いていますが、流行は依然継続しており、注意が必要です。新型インフルエンザによるインフルエンザ脳症は、これまでに2例が報告されています。

インフルエンザ、岩手県



インフルエンザ、定点あたり患者数、地区別  
左：第9週、右：第8週

## 病原体検出情報

- ・インフルエンザの患者の咽頭ぬぐい液から、新型インフルエンザウイルスを4件検出しました。
- ・インフルエンザの患者の咽頭ぬぐい液から、B型インフルエンザウイルスを1件検出しました。
- ・感染性胃腸炎の患者の糞便から、ノロウイルスGIIを1件検出しました。

## 集団感染情報

インフルエンザによる学校等の休業措置について(3月4日～3月8日発表分)

- ・岩手県発表 10件
- ・盛岡市発表 4件

詳細は、岩手県保健福祉企画室のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.iwate.jp/list.rbz?nd=4104&ik=1>

感染性胃腸炎の集団発生について(3月4日、3月7日、3月9日発表分)

- 1 盛岡市内の幼稚園(園児数70名、職員数7名)
  - ・2月19日から3月4日までに、35名(園児32名、職員3名)に症状(嘔吐、下痢、発熱、腹痛等)
  - ・有症者3名中3名からロタウイルスを確認
- 2 盛岡市内の保育園(園児数44名、職員数17名)
  - ・2月16日から3月7日までに、10名(園児9名、職員1名)に症状(嘔吐、下痢、腹痛等)
  - ・有症者3名中3名からサポウイルスを確認
- 3 盛岡市内の保育園(園児数46名、職員数23名)
  - ・2月21日から3月7日までに、13名(園児13名)に症状(嘔吐、下痢、発熱等)
  - ・有症者3名中3名からロタウイルスを確認
- 4 盛岡市内の保育園(園児数145名、職員数35名)
  - ・2月24日から3月7日までに、15名(園児15名)に症状(嘔吐、下痢、発熱等)
  - ・有症者3名中3名からロタウイルスを確認
- 5 盛岡市内の保育園(園児数95名、職員数23名)
  - ・2月19日から3月7日までに、18名(園児17名、職員1名)に症状(嘔吐、下痢、発熱等)
  - ・有症者5名中5名からノロウイルスを確認
- 6 雫石町内の保育園(園児数55名、職員数12名)
  - ・3月2日から3月7日までに、29名(園児27名、職員2名)に症状(嘔吐、下痢等)
  - ・有症者5名中5名からノロウイルスを確認

## 医療機関からの情報

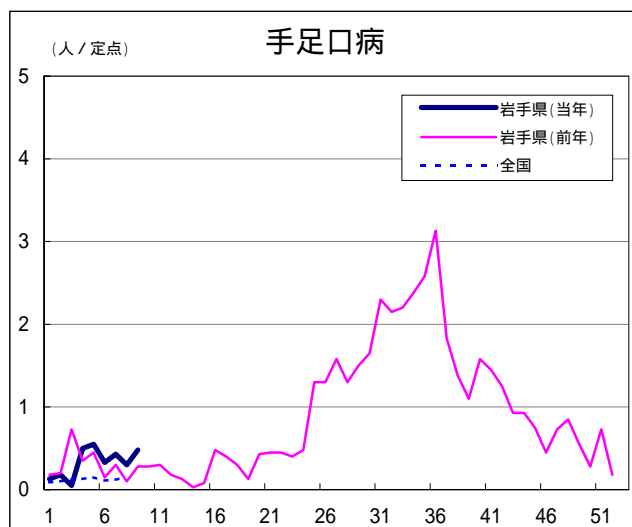
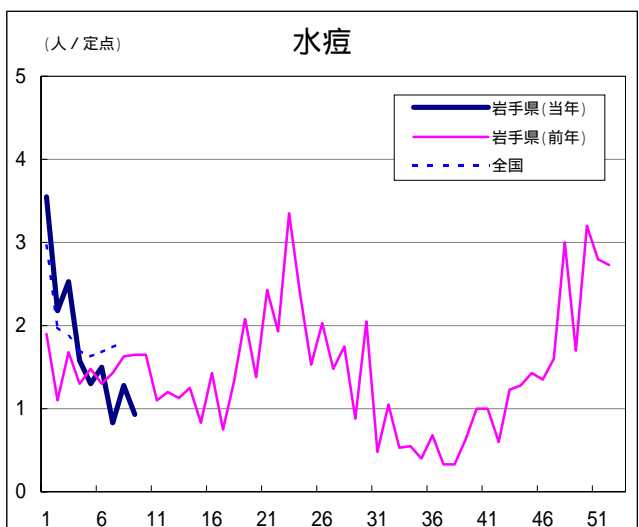
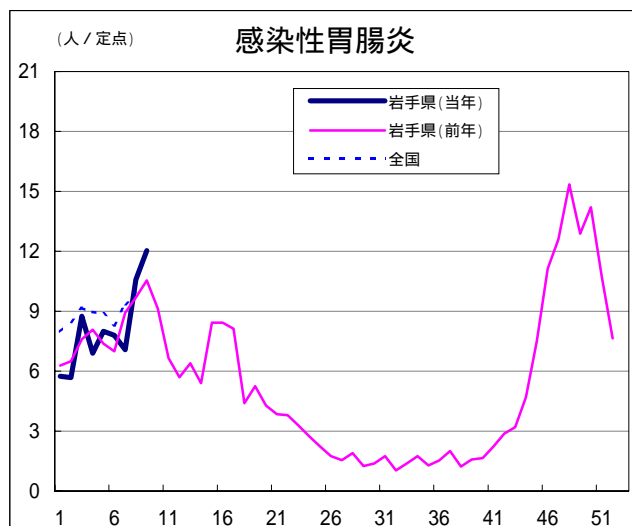
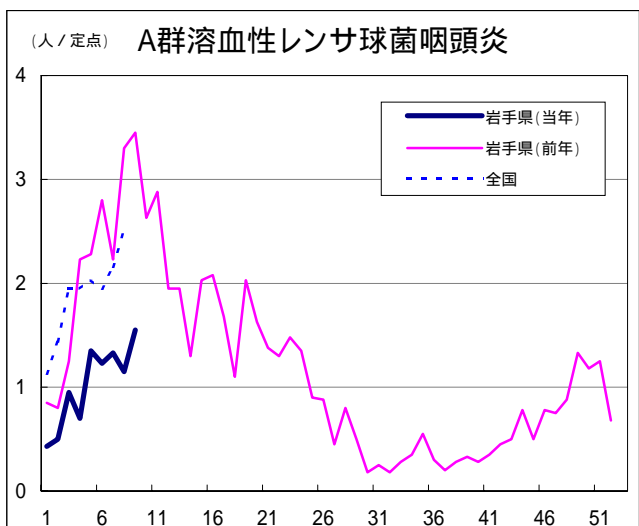
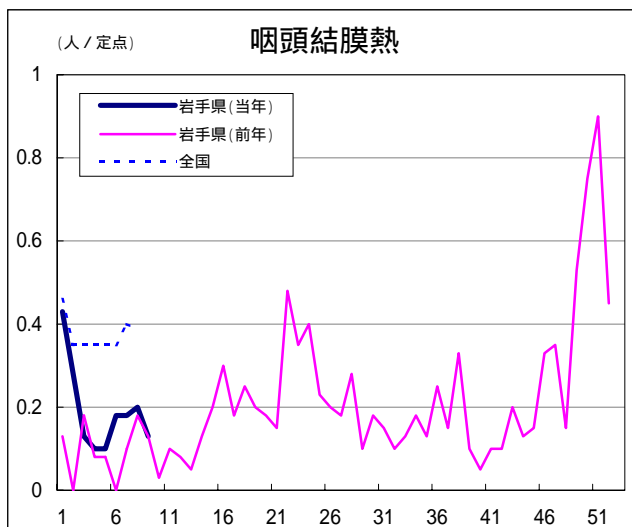
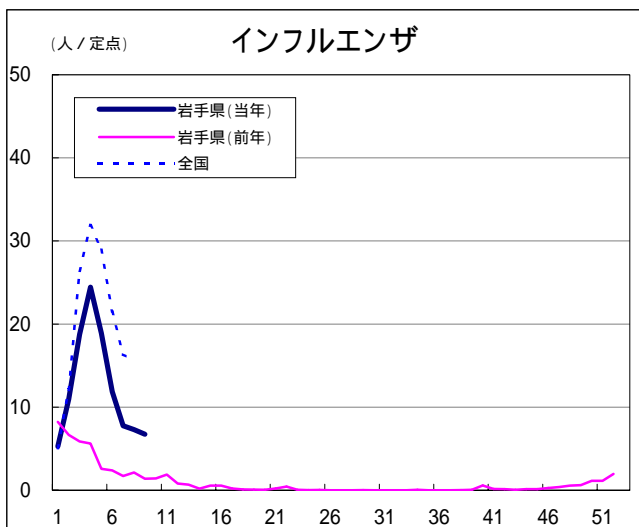
- ・この週には医療機関からの情報はありません。

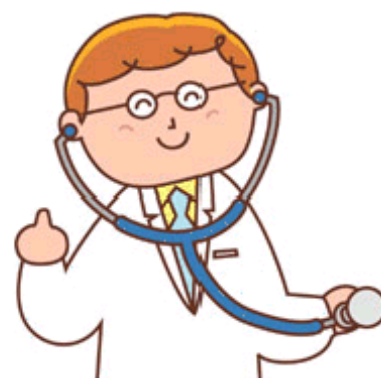
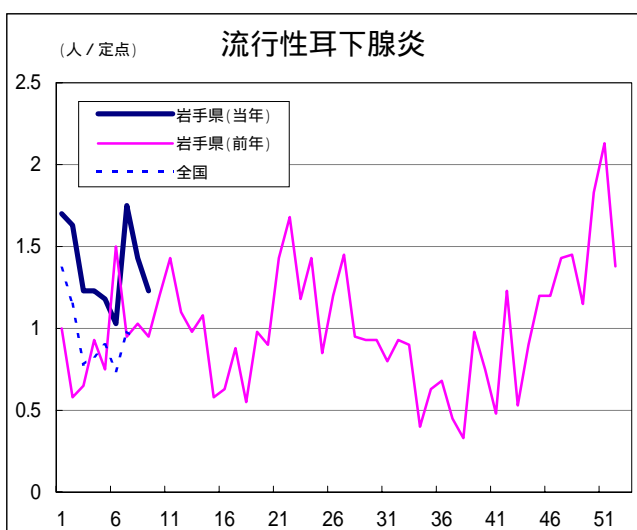
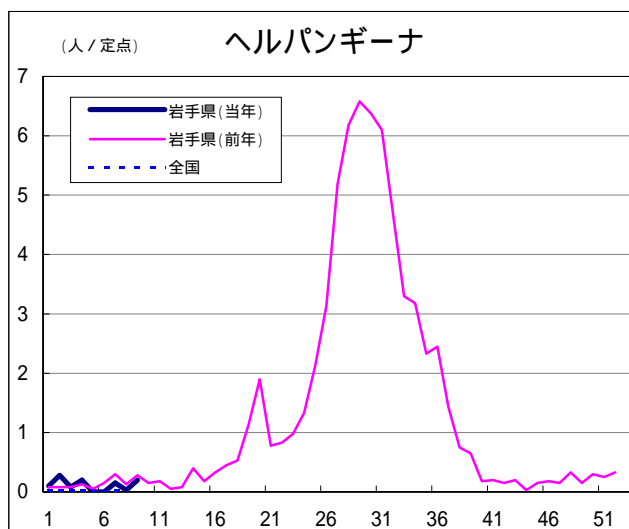
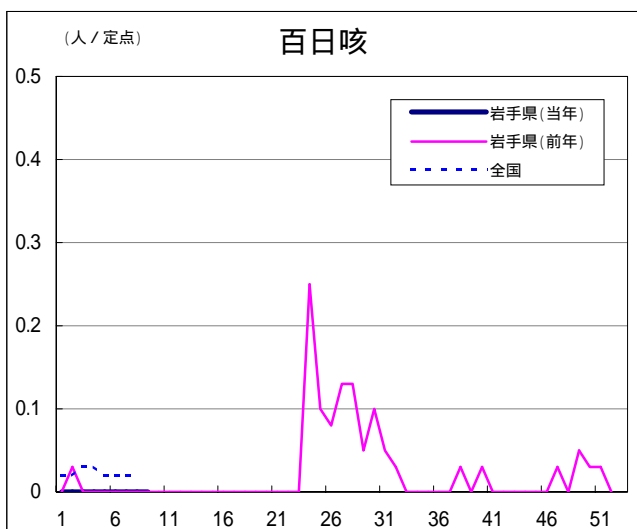
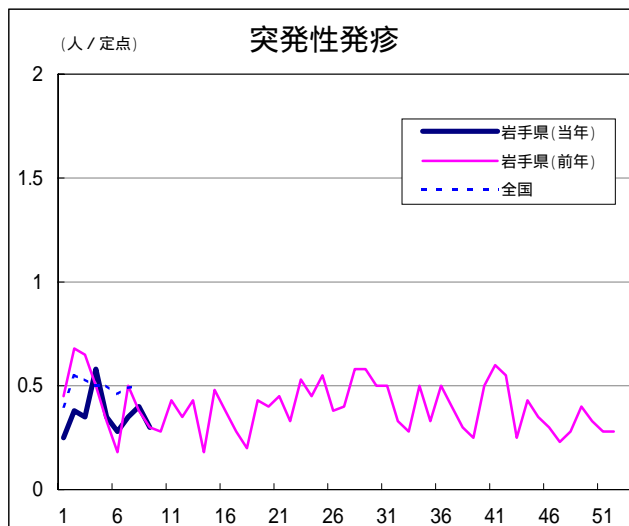
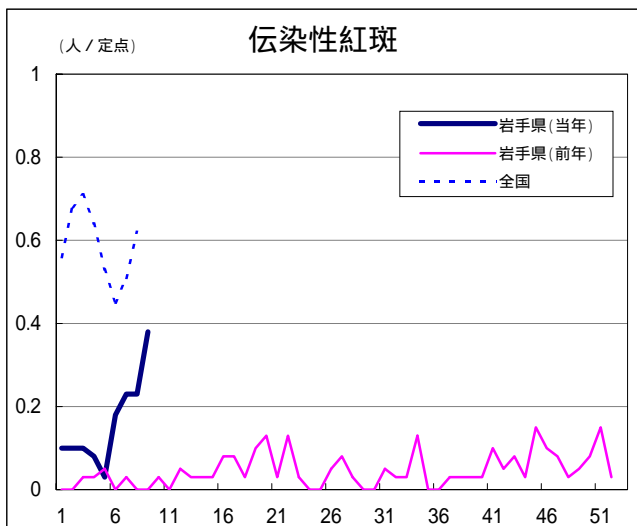
## Q & A

読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

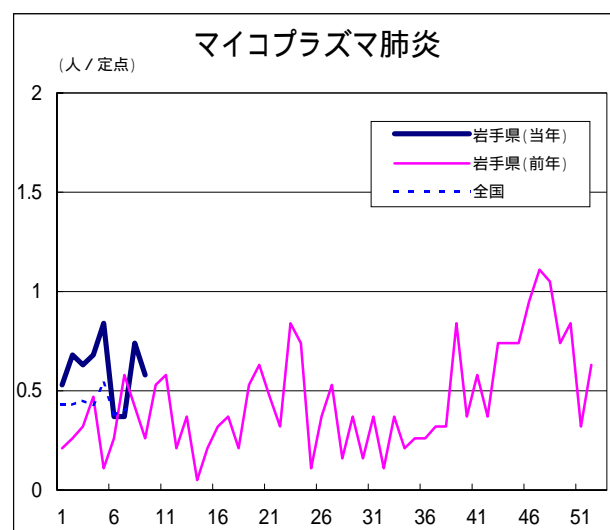
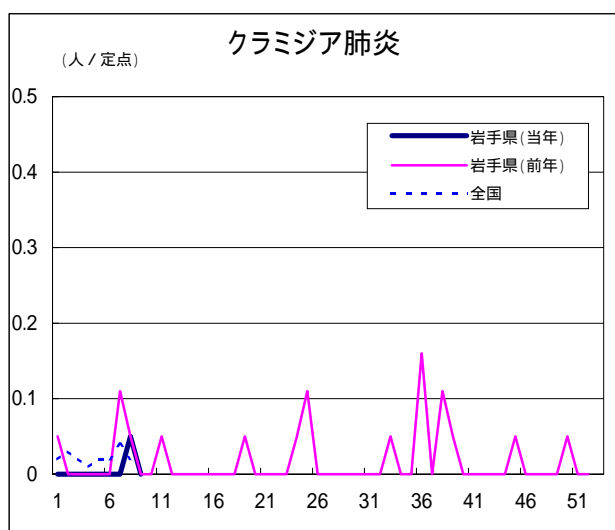
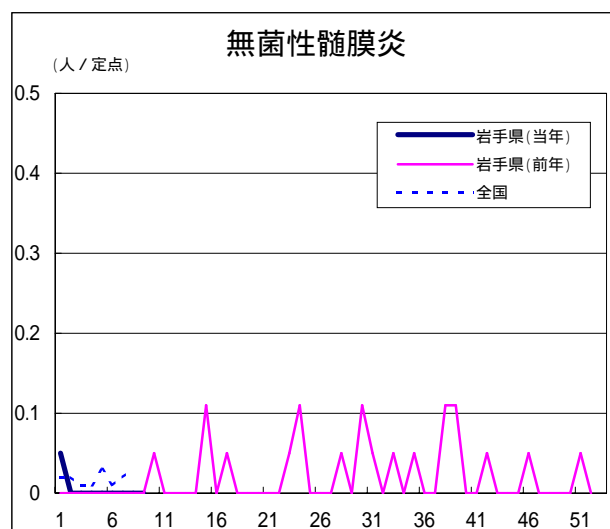
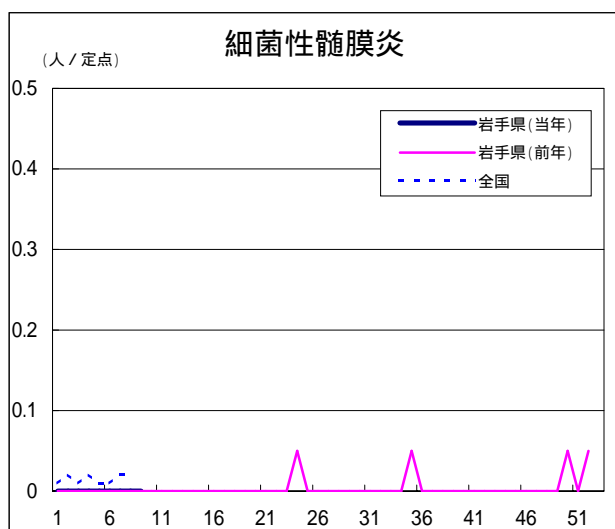
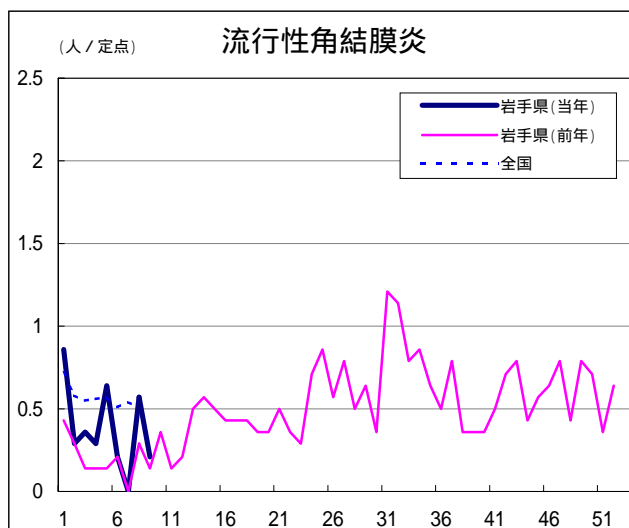
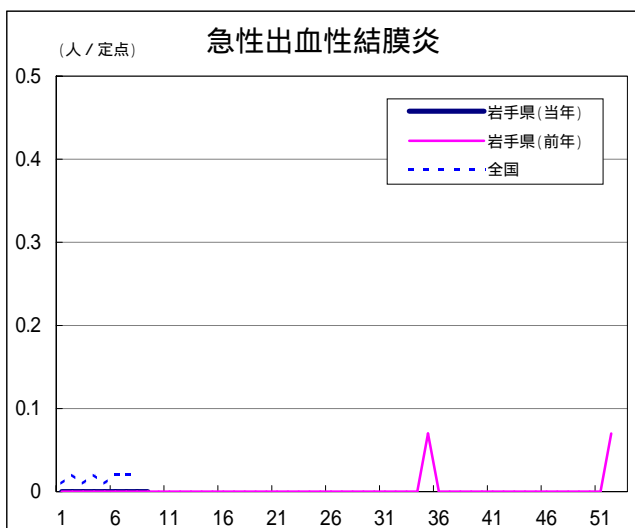
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。  
岩手県感染症情報センター(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)  
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667  
E-mail:CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ(定点あたり患者数の推移)









定点医療機関の数

地区	定点種別	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県		64	40	14	19
盛岡市		11	7	3	5
県央		7	5	2	0
花巻		7	4	1	2
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/maimagazine.html>

岩手県感染症週報 平成23年第9週 平成23年3月11日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部医療推進課

事務局：岩手県感染症情報センター

(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667

E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>

<岩手県感染症情報センター>

<http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=345&ik=3&pnp=17&pnp=60&pnp=345>

<岩手県保健福祉部医療推進課>